

# 市史編さん室 事務局活動報告

(平成三〇年一月～二月)

## Ⅰ 古文書等調査報告

### 一 古文書等調査の概況

市史編さん室では、各専門部会活動の資料とするため、市内にある古文書等の歴史史料について、目録作成・写真撮影等の基礎的な調査を進めている。

平成三〇年(二〇一八)一月～二月の間に、五件の文書群(総点数四三四点)について調査を終えた(次項にそれぞれの文書群に関する解説を付した)。これにより、平成一九年度より約一七七件(総点数約六万点超)の調査を終えたこととなる。なお、平成三〇年一月末日の段階で、三九件(総点数三万九〇〇〇点超)の史料群を借

用している。他に、熊谷市で所蔵している八件(総点数一万八〇〇〇点超)や市外の史料保存機関等で所蔵している古文書等についても、随時調査を行っていく予定である。

(文責 栗原 健一)

### 二 調査終了文書の紹介

万吉 広田公男家文書 九八点

平成二九年四月一九日に借用した近世・近代文書である。最も古い文書は、天明五年(一七八五)「乍恐書付を以奉願上候」で、文書の内容は、万吉村名主太四郎・他三名から上村源太夫・他一名へ宛てた願書である。早

魘のため暮れの上納を年延べにしてほしいというものであった。当時、万吉村は旗本三氏(曲淵・建部・安部氏)による相給知行だったと考えられるが、いずれの知行所に関するものかは不明である。この文書を含めて、近世文書は一七点あり、文化元年(一八〇四)〜弘化二年(一八四五)の「年貢皆済納帳」(五点)、文化元年〜弘化五年の「忌中覚帳」(五点)が比較的まとまっている。「年貢皆済納帳」からは、熊谷宿の堺屋長兵衛が万吉村に土地を所持しており、その分の年貢を支払っていたことがわかる。その他に、文化一四年の伊勢参宮餞別控帳がある。近世文書以外は大半が近代文書である。近世に続いて、伊勢参宮餞別控帳が明治二年(一八七九)・三〇年(二八九七)の二冊遺されており、他には土地貸借契約書、荒川河川敷の耕作関係文書、不祝儀関係帳簿などが確認できる。その他には、領収証や借用証が多い。調査を終えたため、所蔵者へ返却の予定である。

(文責 栗原 健一)

### 川越市個人収集文書 五三七点

平成二十七年八月三日に借用した近世・近代文書である

が、その内訳は、近代文書が数点で、ほとんどが近世文書である。出所は、差出・受取などから玉井の鯨井(勘左衛門)家であると考えられる。最も古い文書は、慶長一三年(一六〇八)「武州原之郡忍領之内玉井村御検地水帳」で、この文書は三月一日付の畑方の検地帳であるが、同年同月の田畑・屋敷の検地帳が全部で八冊遺されている。一七世紀の文書はこの検地帳だけで、一八世紀の文書が約八〇点、その他は一九世紀の文書である。文書群の内容は、まず鷹場関係がまとまっている。これらの多くは、文化・文政期に鯨井勘左衛門が内山七兵衛組の野廻り役を勤めていたことから遺された文書で、周辺村々から村高・領主支配・村役人などを書き上げた文書が数多く遺されている。旗本知行関係では、数原・長田・戸田氏など相給知行に関係した文書があり、幕末期には「諸用留」なども確認できる。また、玉井堰用水組合関係文書も多く遺されている。天明期には、高嶋河岸(現、深谷市)の船積問屋株に関する売買関係文書がまとまっており、興味深い。その他、熊谷宿・深谷宿への助郷関係文書、宗門・五人組人別帳、奉公人請状、村・用水絵図関係も多い。さらに、特徴的な文書としては、江戸吉原

の遊女関係からの書状が多数まとまって遺されており、貴重である。調査を終えたため、近々に所蔵者へ返却の予定である。なお、鯨井勘左衛門家文書については、現在他に國學院大学図書館、埼玉県立文書館(岸田氏収集文書内)、鎌ヶ谷市郷土資料館(中村文庫内)、くまがや古文書学習・研究会において所蔵されていることを確認しており、これらをあわせてみていく必要があるだろう。

(文責 栗原 健一)

### 日向増田家文書 一二七七点

平成二九年五月一九日に借用した近世・近代文書である。この文書群は、新編埼玉県史編さん事業において調査・整理されており、文書目録も刊行されている(埼玉県県民部県史編さん室編『埼玉県史資料所在目録』第五集、一九八九年)。今回の整理作業では、原文書と県史目録との照合をしながら、中性紙封筒に詰め替えた。なお、県史目録と文書の合計点数が異なっているが、それは一括処理されていたものを一点ずつ目録取りしたためと考えられる。本稿の執筆にあたっては県史目録の解説を参考にした。最も古い文書は、元和七年(一六二一)「西

年日向御年貢可納割付之事」(写)で、これは大河内孫十郎久綱ら五名の連名で発給された年貢割付状である。次に文書群の内容をみてみよう。近世文書では、年貢関係文書がまとまっており、年貢割付状・皆済目録・年貢小手形がある一定の年限にわたり継続して遺されている。また、相場関係の書状も多い。これは江戸から知らされたものであろう。その他、大麦・小麦取引、大豆取引、金融、寺社関係などの文書や書籍が遺されている。近代文書では、明治二二年(一八八九)に日向村と他四か村の合併によつて成立した秦村の予算・決算などの村会関係文書がまとまっている。その他では、この文書群の大きな特徴である俳諧関係資料が非常に多い。近世・近代を超えて、句合・書画会などの資料や、句稿・詠草点なども多く遺されている。また、番付・短冊・扇面・摺物なども多く、関係した書状なども確認できる。これらは、当地域の文化をみる上で不可欠な資料群であろう。調査を終えたため、所蔵者へ返却の予定である。

(文責 栗原 健一)

### 上中条村文書 一〇六三点

平成二四年一月、同二五年五月の二回にわたり古書店から購入した近世・近代文書である。出所は、差出・受取などから上中条の筑井家であると考えられる。最も古い文書は、宝永四年（一七〇七）「譲り渡し申畑之事」である。文書群の内訳は、一八世紀の文書が一〇点で、その他ほとんどは一九世紀の文書で、二〇世紀の文書は少ない。その内容は、一八世紀の文書がいずれも土地の質地・売買関係文書であるが、一九世紀の文書は多様である。当主は三郎兵衛だったと思われる、名主役あるいは名主代を勤めていたため、作成された文書が多いのである。旗本知行関係では、旗本八木氏の文書が多く、申渡や旗本家臣からの文書、同じ知行主の六万部村（現、久喜市）からの文書などがあり、年貢関係文書も遺されている。また、八幡堰組合の堰元を勤めていたこともあり、その関係文書も多い。その他、土地の質地・売買証文も多く遺され、稀な文書であるが、「米替（買）証文」という米穀をもとに金子を借用する証文などもみることができ。近代文書では、日本鉄道株式会社への株式投資関係文書がまとまっており、他には土地売買や借金証文が確認できる。なお、本文書群の目録取りは臨時職員の滝沢

きよ子が担当した。調査を終えた後も、妻沼展示館にて保管している。

（文責 栗原 健一）

#### 曙町 菊地勇氏収集文書 三六九点

所蔵者が収集した近現代資料。平成二九年六月、八木橋百貨店企画展『八木橋と熊谷の歴史展』で所蔵者の収集資料を市史編さん室で調査した。その後、平成三〇年三月（四〇点）、四月（一五一点）、五月（一三五点）の計三回同室で資料を借用して整理した収集文書群である（現地調査のみで未借用の資料は四三点あり、これも目録化した）。初見は刊本で嘉永五（一八五二）年三月「蓮生ものがたり」である。本収集文書群は熊谷を中心とした、在郷軍人、学校、市案内、文化、絵葉書など、自治体には残存しにくい地域資料が豊富にある。特に、絵葉書は一七六点左右あり、熊谷寺・熊谷堤・熊女など熊谷名勝（名所）にちなんだものが多くあり、近代・現代熊谷の歴史を紐解く好収集文書群である。

本収集文書群は調査後、所蔵者に返却した。

（文責 水品 洋介）

## II 埼玉県行政文書調査報告

埼玉県行政文書調査は、平成二四年度から着手して、本年度も継続中である。

本年度は『熊谷市史 資料編8』の刊行に関する作業を優先しているため、通常の収集作業は行っていない。そのため、現在までの作業進捗状況は前号を参照されたい。

現地調査は、埼玉県立文書館が一時開館していた九月二〇日に一回行い、資料編掲載資料の確認等を行った。今後は、熊谷地域の行政文書を中心に収集を検討していきたい。

(文責 水品 洋介)

## III 新聞記事調査報告

新聞記事調査は、平成二四年度から着手して、現在も継続調査中である。

本年度は『熊谷市史 資料編8』の刊行に関する作業を優先しているため、通常の収集・目録作成作業は行っていない。そのため、現在までの作業進捗状況は前号を参照されたい。

資料編8掲載資料の確認作業をその都度県立熊谷図書館等で行った(一部マイクロフィルム)。

今後は、戦前・戦後とも収集した写真の整理、目録化を進めていきたい。

(文責 水品 洋介)

## IV 行政文書の整理・保存

市史編さん室では、熊谷市文書管理規程に基づき、保存期限が満了した行政文書が一括廃棄される際に、歴史公文書等として重要な文書を収集及び保存している。

本年度は、平成三〇年三月末で保存年限満了となる文書から、保存箱数で一一〇箱分の行政文書を収集した。行政文書の者存年限は、五年、一〇年のものである。

収集後の整理作業は、平成二九年分の約一〇〇箱の整理が終了して、新調した保存箱で六六箱となった。

今後については、廃棄文書の受入体制、保存場所、整理人員の確保等が課題として挙げられる。

(文責 水品 洋介)

## V 小中学校調査報告

小中学校調査は、平成二五年度から実施して、本年度も継続中である。

調査は近代・現代専門部会の教育を担当している専門調査員と事務局で現地調査を行い、平成三〇年一二月までに計二八校の小中学校調査を実施した。

本年度は、『熊谷市史 資料編8』の刊行に関する作業を優先しているため、新規調査校はない。

資料編掲載資料の補足調査として、九月一三日に妻沼東中学校において、原本確認を行った。

来年度は、熊谷地域の小中学校調査を予定したい。

(文責 水品 洋介)

## VI 市政宅配講座等への派遣

(平成三〇年)

二月一五日 津田サンヴェイレッジ 担当 水品

市政宅配講座「大里の歴史」

二月二三日 大幡公民館 担当 小林

市政宅配講座「熊谷堤の桜と林有章」

四月六日 熊谷図書館 担当 蛭間

直実・蓮生を学ぶ会「熊谷市史 通史編上巻 原始・

古代・中世」について

四月七日 西城長慶寺 担当 栗原

市政宅配講座「西城長慶寺薬師堂彫刻について」

五月一三日 勤労会館 担当 小林

熊谷市郷土文化会「石原地区の歴史について」

六月二四日 秦公民館 担当 栗原

市政宅配講座「秦村の歴史―明治・大正・昭和―」

八月二日 江南公民館 担当 小林

市政宅配講座「江南地域の歴史」

一〇月一四日 マロウドイン熊谷 担当 栗原

北斗会「幕末期の道中日記を読む―旅する北武蔵の村  
人たち―」

一〇月二一日 秦公民館 担当 蛭間

市政宅配講座「戦国時代の秦地区について

日向城主嶋田氏とその周辺―」

一〇月二五日 肥塚公民館 担当 水品

市政宅配講座「井田友平について」



4・25	第一回現代専門部会会議・調査(妻沼中央公民館)	5・19	近世専門部会古文書調査(国文学研究資料館)	6・13	沼展示館
4・25	仏像・仏画専門部会調査(銀座円光寺・箱田蓮昭寺)	5・22	近代・現代専門部会資料調査(国立公文書館)	6・15	弁財大嶋家文書追加借用 柿沼須永家文書一部返却
5・2	立正大学古文書研究会との共同事業、四方寺吉田康久家・成沢福田祀晴家文書搬入搬出(7日、立正大熊谷)	5・25	仏像・仏画専門部会調査(星川圓照寺・中奈良國性寺)	6・18	仏像・仏画専門部会報告書編集(妻沼中央公民館)
5・3	中世石造物調査(市内各所、群馬県館林市ほか)	5・25	妻沼地域文化財調査研究会総会(妻沼中央公民館)	6・23	中世石造物調査(妻沼展示館)
5・6	近世専門部会巻担当者打合せ、立正大学古文書研究会との共同事業打合せ(立正大熊谷)	5・27	妻沼地域文化財調査研究会総会(妻沼中央公民館)	6・24	市政宅配講座(秦公民館)
5・13	第一回近代専門部会会議(熊谷図書館)	5・28	早稲田大学	6・25	仏像・仏画専門部会調査(妻沼歡喜院本殿ほか)
5・13	刊行物展示・販売(熊谷市郷土文化会総会、石原公民館)	5・31	刊行物展示・販売(歴史学研究会大云書館)	7・1	第一回中世石造物調査会議(熊谷図書館)
5・13	熊谷市郷土文化会総会講師派遣(同右)	6・2	近世専門部会古文書調査(国文学研究資料館)	7・4	埼玉協・地域資料実務研修会(久喜総合文化会館・久喜市公文書館)
5・14	仏像・仏画報告書編集(妻沼中央公民館)	6・4	『熊谷市史資料編8』に関する人権政策課との協議(吉田・松本委員、商工会館)	7・5	妻沼田島通明氏収集資料借用
5・15	曙町菊地勇氏収集文書追加借用	6・6	第一回考古専門部会会議(熊谷図書館)	7・6	埼玉協・地域史料実務研修会(東京大学史料編纂所)
5・17	古文书調査(県立文書館)	6・7	近代専門部会資料調査(飯能市立博物館)	7・10	仏像・仏画専門部会調査(上中条間魔堂・妻沼聖天山大師堂・妻沼台摩多利天)
5・17	埼玉協総会・公開講演会(朝霞市産業文化センター)	6・7	近代専門部会資料調査(国立公文書館)	7・13	妻沼田島通明氏収集資料返却
5・17	歴史公文書等選別・収集(21日、本庁舎ほか)	6・7	第一回近世専門部会会議(立正大品川)	7・18	弥藤吾森田安彦氏収集資料返却・追加借用、曙町菊地勇氏収集文書返却
6・7	近代専門部会資料調査(国立公文書館)	6・13	石原佐久間(秋山)家文書追加借用	7・19	現代専門部会資料調査(県立熊谷図書館・企画展資料調査(八木橋百貨店))
6・13	第一回現代専門部会会議・調査(妻沼展示館)	7・24	日向船田家文書調査対応(県立歴史と民俗の博物館)		

7・26	代東善寺像調査（東京国立博物館）	8・29	文献調査（都立中央図書館）	10・8	資料調査（県立熊谷図書館）
7・30	仏像・仏画専門部会報告書編集（妻沼中央公民館）	8・30	古文書調査（羽生市郷土資料館）	10・9	立正大学古文書研究会現地発表会打合せ（立正大品川）
8・2	市政宅配講座（江南公民館）	9・3	群馬県太田市常見隆氏所蔵資料調査（太田市常盤高校）	10・10	仏像・仏画専門部会調査（肥塚成就院・妻沼一本木集会所）
8・6	仏像・仏画専門部会報告書編集（妻沼中央公民館）	9・6	立正大学古文書研究会との共同事業 四方寺吉田康久家・成沢福田祀晴家文書搬入搬出（11日、立正大熊谷）	10・11	県立歴史と民俗の博物館への資料貸出（妻沼展示館）
8・7	妻沼故金谷俊夫氏収集資料調査	9・9	刊行物紹介・販売（斎藤別当実盛敬仰会、妻沼中央公民館）	10・11	妻沼故金谷俊夫氏収集文書（掛軸）一部返却
8・7	行田市郷土博物館来室（飯塚鈴木進氏収集文書閲覧の出納）	9・9	仰会、妻沼中央公民館	10・12	上中条中村一郎家文書等追加借用
8・8	立正大学古文書研究会との共同事業、四方寺吉田康久家・成沢福田祀晴家文書搬入搬出（13日、立正大熊谷）	9・12	仏像・仏画専門部会調査（太井福聚院平戸超願寺）	10・14	北斗会講演会講師派遣（マロウドイ）熊谷）
8・14	近代専門部会資料調査（県立熊谷図書館）	9・13	学校資料調査（妻沼東中）	10・15	刊行物展示・販売（熊谷市郷土文化会研修会、緑化センター）
8・14	近世専門部会古文書調査（県立熊谷図書館）	9・19	行田市郷土博物館への資料貸出	10・16	西別府湯殿神社文書調査・借用
8・14	弥藤吾森田安彦氏収集資料返却・追加借用	9・19	近世専門部会巻担当者会議（立正大品川）	10・18	埼玉協平成三〇年度第二回理事会・主管課長等研修会（飯能市立博物館・飯能市市民会館）
8・15	近世専門部会古文書調査（県立文書館）	9・20	埼玉県行政文書調査（県立文書館）	10・19	古文書調査（県立文書館）
8・20	熊谷市史編集会議（熊谷図書館）	9・21	仏像・仏画報告書編集（妻沼中央公民館）	10・21	市政宅配講座（秦公民館）
8・22	代東善寺像寄託協議（熊谷図書館）	9・23	妻沼展示館収蔵庫燻蒸（25日）	10・21	仏像・仏画専門部会調査（八ツ口光明院・上須戸神社・永井太田観音堂）
8・22	弥藤吾故小暮千吉氏収集文書追加借用	9・24	資料調査（県立熊谷図書館）	10・22	群馬県太田市常見隆氏所蔵資料調査
8・26	第二回近代専門部会会議（熊谷図書館）	9・25	群馬県太田市常見隆氏所蔵資料調査（太田市常盤高校）	10・23	群馬県太田市常見隆氏所蔵資料調査（太田市常盤高校）
8・28	古文書調査（行田市郷土博物館）	9・25	古文書調査（熊谷図書館）	10・24	妻沼三上家民具調査
8・28	上中条中村一郎家文書等借用	10・5	愛媛県新居浜市調査同行（県立歴史と民俗の博物館）	10・25	市政宅配講座（肥塚公民館）
		10・6	資料調査（県立熊谷図書館）	10・30	上中条中村一郎家文書等追加借用

- 一部返却
- 11・3 『熊谷市史通史編上巻』刊行記念講演  
会（熊谷図書館）
- 11・4 中世石造物調査担当者会議（熊谷図  
書館）
- 11・13 代東善寺像に関する協議（代東善寺）
- 11・23 幸手市郷土資料館見学会（幸手市）
- 11・26 仏像・仏画専門部会調査（肥塚成就院・  
戸出金錫寺）
- 11・27 『熊谷市史資料編8』掲載石碑調査（妻  
沼・善ヶ島）
- 11・27 深谷市森米恵氏収集資料調査
- 11・30 第二回近世専門部会会議（立正大品  
川）
- 12・4 弥藤吾森田安彦氏収集資料返却
- 12・4 弥藤吾故小暮千吉氏収集文書追加分  
返却
- 12・6 行田市郷土博物館への貸出資料返却
- 12・6 荻野吟子に関する映画関連調査同行  
（群馬県千代田町光恩寺ほか）
- 12・12 県立歴史と民俗の博物館への貸出資  
料返却受領
- 12・13 妻沼故金谷俊夫氏収集文書（掛軸）  
返却終了
- 12・21 仏像・仏画専門部会調査（妻沼福寿  
寺集会所・妻沼若宮・川端集会所）

※本業務日誌は、事務局が関わったものにつ  
いて記載しています。